

2 Qp-10 老年期における色彩感情の研究(2) - 嗜好色の地域的特性 -
仙台白百合短大 鈴木 良子, ○ 就実短大 小田中 久良子
東京家政学院短大 井澤 尚子, 北海道教育大 斎藤 祥子
聖徳学園女短大 道家 とき

目的 日常生活を健康に過ごしている老年期の人を対象として色彩感情の調査を全国的に行ったが, その結果から老年期の嗜好色の地域的特性を明らかにし, 老年期の人々の健康で快適な生活のための, 色彩環境を創生する基礎データとして活用することを目的とした。
方法 全国の日本家政学会の色彩・意匠学部会会員によって, 老年期の人々の嗜好色のアンケートを実施した。その方法はカラーチャートの80色を被験者に見せ, 今一番好きな色彩と一番嫌いな色彩を調査票に記入させ, 全国2100人の被験者の回答を地域別*(4地域)に分け, 性別, 年齢別(65~74歳:老年前期, 75歳以上:老年後期)の嗜好率を加味し, 嗜好色の地域的特性の解析を行ったが, 嗜好色の傾向を把握するため, 色相を赤系, 黄系, 緑系, 青系, 紫系の系統色に集約し, 更に白と黒~灰を加えた。なお, 同時に嫌悪色の解析も行った。

* (地域名と被験者数: 東北以北 300人, 関東 527人, 東京 473人, 関西以西 800人)
結果 (1)男性の嗜好色は地域差より各地域共通の色相差の方が遥かに大きい, 青系は全域で嗜好率が高い (2)女性の嗜好色は全域で平均化されているが, 総じて紫系が好まれる (3)老人の前期と後期の嗜好色の地域差は, 男性は概して両期とも小さいが, 女性は前期が大きく後期は小さい (4)各地域の高嗜好率は ①東北以北:男性後期の緑系, 青系, 及び女性両期の青系 ②関東:男性前期の青系 ③東京:男性前期の緑系, 男性後期の赤系, 女性前期の赤系及び紫系 ④関西以西:男性前期の赤系及び黄系, 女性前期の赤系である。
(5)嫌悪色は全域で黒~灰, 赤系及び黄系の嫌悪率が極めて高く, 緑系, 青系, 紫系は低い。